

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第24週（2025年6月9日～2025年6月15日）

令和7年6月18日

★食中毒に注意しましょう！

食中毒の原因は、ウイルス、細菌、寄生虫等様々ですが、細菌を原因とする食中毒は夏季に増加します。気温や湿度が高くなる季節は食品中の細菌も増殖しやすくなり、食品の適切な管理が大切です。「食中毒予防の3原則」を守りましょう。加熱に強い細菌や毒素を産生する細菌もありますので、加熱（やっつける）だけではなく、つけない、増やさないことも重要です。

細菌によっては激しい腹痛や血便など症状が現れます。症状が重い場合は、医療機関を受診しましょう。

★百日咳の流行が続いています！

第24週(6/9～6/15)は県全体で96件の報告がありました。

激しい咳症状がある場合や症状が長引く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

予防には五種混合ワクチン等が有効です。

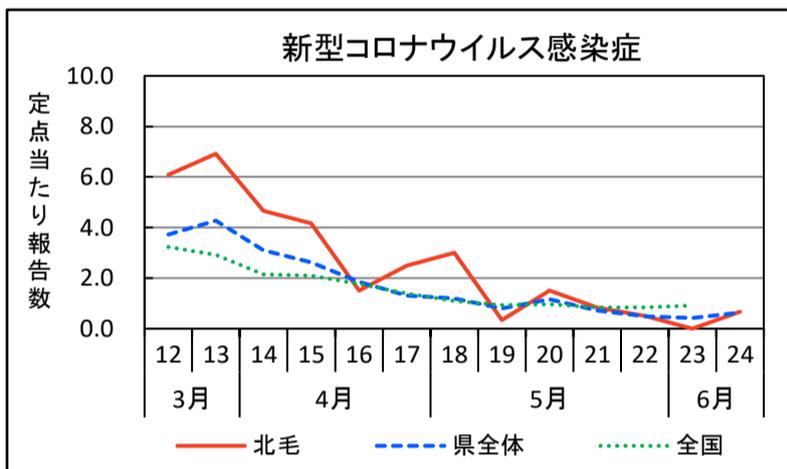
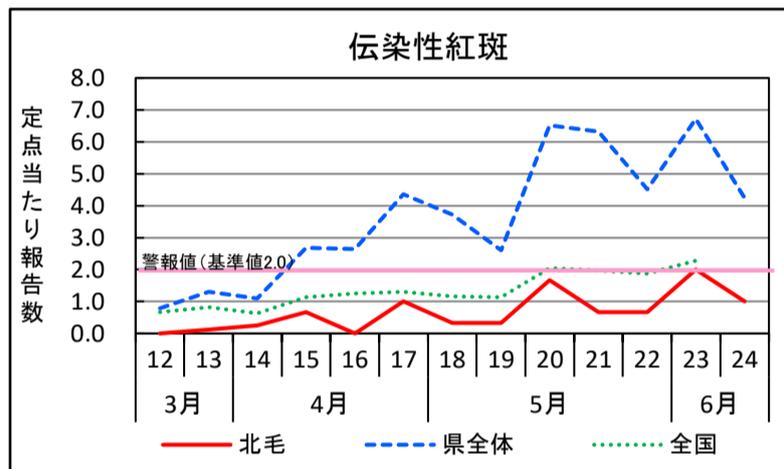
生後2か月以降、定期予防接種を受けることができます。

6月18日
考古学出発の日



★全数報告疾患（渋川保健所管内）

【五類感染症】・百日咳…6件



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	34.83	78.38	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	-	0.11	流行性角結膜炎	1.00	0.86
新型コロナウイルス感染症	0.67	0.64	基幹定点把握疾患		
R S ウイルス感染症	-	-	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	0.67	0.72		北毛	県全体
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	2.12	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	4.00	6.80	無菌性髄膜炎	-	0.11
水痘	-	0.08	マイコプラズマ肺炎	-	0.89
手足口病	-	0.08	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	1.00	4.24	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	0.11
突発性発しん	0.33	0.56	インフルエンザ（入院患者）	-	0.22
ヘルパンギーナ	-	0.04	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	0.56
流行性耳下腺炎	-	0.08			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166